

平成 27 年度 事業報告

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

公益目的事業 1 文化の振興及び啓蒙を出版物等により行う事業

(1) 定期刊行物「民友」(A5判)の春季号が創刊 400 号だったため、創刊 400 号記念号として発行した。夏季・秋季・新春号(401号～403号)と合わせ、年 4 回発行した。部数は記念号が 1,100 部、通常号が 1,000 部。4 月 1 日付発行の記念号は通常の 48 ページから 64 ページに増ページして、創刊 400 号と財団法人蘇峰会の活動を振り返る特別寄稿、「民友」400 号の変遷などを掲載した。漢詩など一部は休載。「民友」は会員と一般希望者に頒布するほか、蘇峰縁の団体・機関、図書館、マスコミ関係などに贈呈した。

・主な贈呈先

徳富蘇峰記念館(神奈川県二宮町)、蘇峰記念館(熊本県水俣市)、山中湖文学の森徳富蘇峰館、東京都大田区立山王草堂記念館、徳富蘆花記念文学館(群馬県渋川市)、熊本近代文学館、駿府博物館、国会図書館、熊本県立図書館、熊本市立図書館、静岡県立中央図書館、熱海市立図書館、静岡市立中央図書館、浜松市立中央図書館、沼津市立図書館、同志社大学、静岡大学、静岡文化芸術大学、浜松医科大学、静岡県立大学、常葉大学、日本大学国際関係学部、静岡理工科大学、静岡福祉大学、静岡産業大学、静岡新聞社・静岡放送、毎日新聞社、文部科学省

(2) 徳富蘇峰書翰集編纂のための資料整理を進める。

公益目的事業 2 青少年育成事業

(1) 第 39 回蘇峰会静岡県書道展を開催した。静岡新聞社・静岡放送、駿府博物館が共催し、静岡県内の幼稚園児、小・中・高校生、一般を対象に書作品を公募し、過去最多の 2,983 点の応募があった。静岡県書道連盟に委嘱して審査を行い、大賞 55 点、優秀賞 312 点、団体奨励賞 6 点を選んだ。平成 28 年 3 月 15 日から 27 日まで 2 回に分けて駿府博物館で入賞作品 367 点を展示。3 月 20 日に静岡新聞放送会館で表彰式を行った。